

プログラム ゲスト卓話

「旧暦絵暦について」 武生ルネサンス 三木世嗣美氏

1. 武生ルネサンスが暦を発行し始めた経緯

平成4年、幸運にも震災にも戦災にも遭わなかった私達の町に、今まだ残っている歴史、文化の遺構を見直してみたいと言う有志が集まり「武生の文化を考える会」を結成しました。

平成5年、先祖からの預かり物とも言える歴史文化をいかに次の代に継承し、将来どんなまちにしていきたいか考えようと、会の名前も「武生ルネサンス」と変えて、活動を開始しました。その時見つけた町の宝を見る形にしたいと始めたのがこの「暦」の発行です。テーマは「越前の名所」「越前の職人」「越前の昔遊び」「越前方言」「日野川伝説」「越前の建物」「越前の庭」「路地」「伝統行事」「生物多様性」「鳥」など。今年でちょうど20作目。地元の作家、越前和紙、地元での印刷で全国に通じるクオリティの高いものを作り努力しています。全国カレンダー展にも3度入選しました。地元の皆さんにこの絵暦を買って頂くことによって、続けることが出来ています。平成18年に「越前の伝統行事」をテーマにしようと思って、色々資料集めしてみると、伝統的な行事には、現在普通に使われているカレンダーではその行事の意味がはっきりわからないものがあったので、明治時代まで日本で使われていた暦を考えてみたいと言うことになり、旧暦の暦を発行することになりました。



絵暦2013より

2. 明治政府の改暦の謎

ペリーの浦賀来航以来、ロシア、ヨーロッパの列国から開国を迫られていた日本、欧米の先進文化の急速な導入に際し、西欧列国が使っている太陽暦への改暦は必要不可欠になっていました。明治になり廃藩置県を断行し、中央、地方ともお役人の給料が月給制になったり、外国人のアドバイザーや、教育指導者を雇うこと、めじろ押しの大改革に出費がかさむなど明治政府の懐具合が改暦の大きな要因と言われており、明治4年11月から6年秋まで、岩倉具視、木戸孝允、大久保利通、伊藤博文など明治政府首脳陣の大半が「欧米使節団」として不在の折に、留守を預かっていた大隈重信と福沢諭吉が、改暦を断行しております。

3. 新暦と旧暦

明治6年の改暦以後、今まで使っていた月の満ち欠

けを基準とする暦を「旧暦」新しく採用した太陽の運行を基準にした暦を「新暦」と呼ぶことになりました。ちなみに「太陽暦」は太陽のサイクル365日/1年を基準に、「太陰暦」は月のサイクル354日/1年です。

4. 歴史上の日付けの勘違い

NHKラジオ第一「今日は何の日」

「忠臣蔵」元禄十五年十二月十四日 新暦では1月30日（大寒）元禄十五年は閏八月がある 満月で夜中明るかった。

「大坂夏の陣」（元和元年四月～五月）「大坂冬の陣」（慶長十九年十一月）

「西行法師辞世の句」「願わくば花の下にて春死なむその如月の望月のころ」平安時代末の二月十五日に詠んでいる。その翌日二月十六日に他界。新暦では3月半ば。

「金色夜叉」尾崎紅葉 明治30年から35年に新聞に連載されたものだが、明治5年以前の旧暦で考えないと、十月十七日の月は、同じにならない。新暦では毎年違う月になってしまう。尾崎紅葉は旧暦を頭においてこの小説を書いたのだろう。「一月十七日、宮さん、よく覚えて置き。来年の今月今夜は貫一はどこでこの月を見るのか！再来年の今月今夜…十年後の今月今夜…一生を通して僕は今月今夜を忘れん、忘れるものか。死んでも忘れんよ。いいか宮さん十月十七日だ。来年の今月今夜になったならば、僕の涙で必ず月を曇らせて見せるから、月が…月が…月が…曇ったならば、宮さん、貫一は何処かでお前を恨んで、今夜のように泣いていると思っておくれ」（現代国民文学全集33集）

5. 古典の中で月を考える

蕪村「菜の花や月は東に日は西に」この時の月は満月。満月は日没と同時に月が出る。それを過ぎると月の出が日没の後になり一日に50分ずつ遅れる。

柿本人麻呂「東の野にかぎろいの立つ見えてかえりみすれば月かたぶきぬ」日の出と月の入りが大体同じ 十六夜の月 朝方

井原西鶴「世間胸算用」「世の定めとて大晦日は闇なる事…」三十日月（みそかづき）

6. 旧暦の行事でなくなってしまった不都合なもの

「七夕」旧暦の七月七日は今年だったら新暦で8月13日。月は上弦の月。10時ごろ没。だから天の川がよく見える。

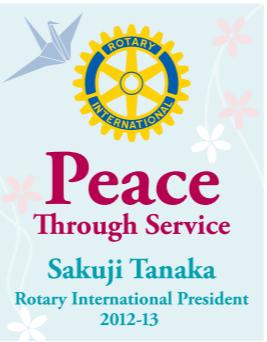
「お盆」旧暦の七月十五日。今年は新暦では8月21日（満月）。十五夜は夕方5時から6時に出て、明け方沈む。夜中明るいので盆踊り。

ニコニコ箱……7,000円

○佐々木会長 ○谷尾榮一 ○河合敏一
○山田洋三 ○土田秀明 ○米岡房直

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2650

2013.1.29 No. 2267



TAKEFU WEEKLY



Rotary Club of Takefu

Bridge the Gaps

2012-2013 第2650地区テーマ
隔たりをなくそう

創立/1954年（昭和29年）6月30日

事務局/〒915-8522 越前市塚町101 武生商工会館内

TEL.0778-23-5210・FAX.0778-22-2333 E-mail:takefurc@es.ttn.ne.jp

例会日/毎週火曜日 例会場/武生商工会館

会長/佐々木忠彦 幹事/河嶋一 会報委員長/丹羽新吾

第2852回 例会記録 平成25年1月22日(火)

会員総数61名（内出席免除会員8名） 本日出席会員38名

メークアップ（前々回） 8名

出席率（前々回補正） 79.31%

ロータリーソング「それでこそロータリー」

ゲスト 武生ルネサンス 出版委員長 三木世嗣美氏

会長挨拶 佐々木会長

昨日は大寒でした。一年で一番寒さが厳しい頃です。逆の見方をすれば、これからは暖かくなるということです。春はもうすぐそこまで来ています。



今日は「福井県油揚げ大量消費の謎」という話題をしたいと思います。

関東の人と違い、関西人は総じてカニ好きです。寒くなるとカニを食べに日本海側へ旅行するのが、冬の乙な過ごし方だそうです。行先は、山陰、北近畿、北陸といろいろあるようですが、なかでも越前ガニを有する福井県が人気ですね。そんな福井県では食にかける支出が全般的に高めな模様です。ざっと挙げただけでも次のようにです。

（総務省 平成21年1か月当たり）

米…第2位 (4,866円)

魚介類…第3位 (6,968円)

干しのり…第2位 (188円)

わかめ・こんぶ…第3位 (239円)

野菜・海藻のつくだに…第1位 (167円)

加工肉…第1位 (1,814円)

調理食品…第1位 (9,696円)

豆類…第1位 (83円)

油揚げ・がんもどき…第1位 (531円)

いかがでしょうか。でも最後の一品は皆さん納得と思われますね。「油揚げ・がんもどき」の消費量が

全国1位。しかも調べてみたら、支出額は、全国平均の2倍強にも上ります。一体なぜそんなにも油揚げとがんもどき好きなのでしょう。

福井県のスーパーへ足を運びますと、惣菜コーナーには他県でもよく見かける「薄揚げ」は勿論のこと、「厚揚げ」がところ狭しと並べられています。その種類も、「生揚げ」「絹厚揚げ」「昔揚げ」と多彩。県民にヒアリングをしてみても冷蔵庫に厚揚げがなくなれば買い足す、という人が多数を占めるほどです。食べ方は、焼いた厚揚げに、大根おろしときざみネギを乗せ、生姜醤油をかけて食べる「焼き厚揚げ」が一般的ですね。学校給食にはカレーに入れたり、夏のバーベキューでも肉と共に厚揚げを焼く人もいるそうです。

どうして、ここまで「厚揚げ」を食べる習慣が付いたのでしょうか。

「福井県は、浄土真宗の信仰が盛んで、浄土真宗宗祖・親鸞聖人の祥月命日にあたる報恩講の食事で、厚揚げが振る舞われています。それが一般家庭の食卓でも並ぶようになった背景です。」と語るのは、厚揚げ研究家の県農業試験場主任の田中さんです。又、「働く女性が多く、三世代同居率が高いことも影響していると思います。幅広い世代に愛されている厚揚げは、手間なく美味しく調理できるのも魅力ですから。」

調べてみると、福井の女性の有業率は全国1位（総務省統計局平成19年）と高いです。そういうえば、前出データで消費量が全国1位だった「加工肉」や「調理食品」も、時間をかけずに食べられます。さらに、三世代同居率が全国2位と高く、祖父母世代にも好まれる献立が求められてきたことも、厚揚げが支持されてきた背景だとか。

今日の一言：「登山の目標は山頂と決まっている。しかし、人生の面白さはその山頂ではなく、かえって逆境の、山の中腹にある。」吉川英治